

令和5年度都立蔵前工科高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
工業	・産業界で戦力となり得る、実力のあるスペシャリストを育成する	・従来の工業教育や資格取得指導に加え、実習授業のデジタル化を図り、先端技術を習得させる	・民間企業とも連携しながら、工業の教育内容に関するDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進し、Society5.0の時代にふさわしい工業教育の研究や実践を行う
英語	・「聞くこと」「話すこと」の指導の充実	・各学年におけるListening活動やSpeaking活動の目標やCriteriaについてJETやALTとともに協議し決定 ・各学年で各学期ごとにListening活動やSpeaking活動等を実施	・リスニング英検の積極的推進と実施 ・外部コンテストの積極的推進
数学	・基礎・基本に重点を置き、数学的な見方・考え方を働かせた数学的活動に取り組む	・数学的な見方を・考え方を働かせ、問題を式、図、表などを用いて数学的に表現する力を育成する ・数式を適切に処理する基礎力育成の演習を実施する	・問題の考察に数学を活用しようとする態度を育成する授業を展開する ・専門科目と数学の関連を実感し、数学の有用性を実感できるような問題を取り扱う
国語	・「話すこと・聞くこと」の指導の充実 ・「表現」活動の充実	・4月教科会でオンライン学習の手順、年間指導計画について共有、単元に即した指導事項について確認 ・学年全員での単元に即した「スピーチ」活動の実践(主に第1学年)	・「ものづくり川柳」への参加(第1・2学年全員) ・文学的文章や詩歌での「ジグソー法」による授業の実践(主に第2・3学年)
理科	・科学的な思考力・表現力の育成を図る	中学校と高等学校との接続を考慮しながら、より基本的な内容で構成し、観察、実験、探究活動などを行い、基本的な概念や探究方法を学習する	学年や発達段階、指導内容に応じて、例えば、観察・実験の結果を整理し考察する学習活動、科学的な概念を使用して考えたり説明したりする学習活動、探究的な学習活動を充実させる